

こんにちは 南保育所へ ようこそ！！

「保育所ってどんなところ？」「先生は優しいの？」「みんなと仲良くできるかな？」など、わからないことがたくさんあり、ときどきしていませんか？
でもご安心下さい！！

「友だちっていいなあ～」「給食っておいしいなあ～」「保育所っておもしろいなあ～」と保育所には楽しくわくわくすることがいっぱいあります！

成長の著しいこの時期、保護者の皆様と一緒に子育ての喜びや悩みを分かち合い、励まし合いながら、子どもたちが心豊かに育つよう、保育していきたいと思えます。

どうぞよろしくお願ひします！！



保育理念（事業運営方針）

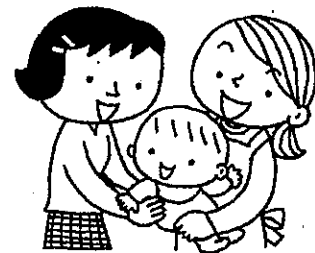
- ・人として尊重され豊かな環境の中で子どもの生涯にわたる生きる力の基礎を培う
- ・地域の中で市民に愛され必要とされる使命と責任を果たす

保育方針

- ・みどり豊かな自然と潤いのある歴史・文化の中で、養護と教育が一体となった保育を通して健やかな育ちを支え、生きていく力の基礎を培う

保育目標

- ・心も体も健やかな子ども
- ・豊かな感性と創造性にあふれる子ども
- ・自分なりに考え行動できる子ども



保育所の特色

- ・緑豊かな府中市の中心にあり、南武線や京王線の駅の近くです。
- ・保育所が遊歩道に面しているので、散歩に出やすい環境にあります。
- ・四季を通じて自然とのふれあいを大切にしています。
- ・0歳児から2歳児までの乳児保育所です。静かでゆったりとした雰囲気の中で、一人ひとりの子どもの育つ力を大切にしています。
- ・保護者の皆様と共に心豊かな子どもに育つよう努力しています。



< 持ち物 >



品名	数	備考
連絡帳	1冊	保育所で用意します。
食事用・おやつ用エプロン	3枚	防水加工のもの・袖がなくマジックテープで止めるタイプのもの。
口拭きタオル約 35×33cm	3枚	ハンドタオルの大きさ。
手拭きタオル約 35×33cm	1枚	ハンドタオルの大きさと、ひもを付け下げられるようにする。
ガーゼハンカチ	3~4枚	ミルクを飲む時に使用します。(0歳児のみ)
体拭きタオル約 80×33cm	1枚	フェイスタオルの大きさ。タオルの中央にヒモをつける。
午睡用バスタオル (約 60cm×100cm)	1枚	白い布(約 10cm×30cm)に名前を書き縫い付ける。 水曜日と週末に持ち帰ります。
プラスチックコップ	1個	持ち手がついていて、落としても割れないもの。
コップ袋	1枚	コップを入れて持ち帰ります。
オムツ・紙パンツ	6~10組	排泄については、個人差がありますので相談していきましょう。
おしり拭き	1個	排便後に使用します。
ビニール袋・約 30×40cm	1袋(100枚位)	排便後のオムツや濡れた衣類等を入れます。
肌着(ランニング・半袖)	3~4枚	吸水性・通気性の良いもの。
上着(Tシャツなど)	3~4枚	※別紙参照
ズボン	3~4枚	股上が深く、素材が柔らかく動きやすいもの。
ベストまたは トレーナー等の厚手の衣類	1~2枚	衣類調節のため。洗濯可能なもの。 ※別紙参照
帽子	1個	キャップでなく、ハット帽でゴムをつけたもの。※別紙参照
上履きまたはプーティー	1足	個々の状況に合わせてお伝えします。
外靴	1足	脱ぎ履きがしやすく、足にあったもの。
外靴袋	1枚	週末に靴を持ち帰るときに使用します。
汚れ物入れ袋(エプロン・オムツ用)	2枚	スーパーのレジ袋等。
汚れ物入れ袋(衣類用)	1枚	エコバック等、ナイロン製のもの。
袋(ロッカー掃除用)	1枚	週末のロッカー掃除の際に、ロッカー内の荷物をひとまとめにするために使用します。(エコバック等、布またはナイロン製の大きくてマチのあるもの)
防災頭巾	1枚	防災時に備え保育所で保管します。
防災用衣類 (オムツ・肌着・長袖Tシャツ 長ズボン・靴下)	各1枚ずつ	防災時に備え保育所で保管します。 ビニール袋に名前を書いて、衣類一式を入れてください。
保護者用スリッパ	1足	送迎時に使います。
延長バッグ (延長保育利用者のみ)	1個	延長保育利用時にオムツや口拭きタオルなどを入れるのに使います。(利用者には後日説明します)

※ 衣類については(別紙)「衣類についてのご願い」をご覧ください。


- すべての持ち物に名前の記入をお願いします。
- 名前の位置や、ひもの取り付け場所は、<持ち物について>を参考にしてください。
- 季節や年齢に合わせて必要なものは、その都度担当からお伝えします。



< 持ち物について >

名前の位置や、説明を参考にしてください。

プラスチックコップ・コップ袋



なまえ


なまえ

エフロン



裏側に名前

オムツ・紙パンツ



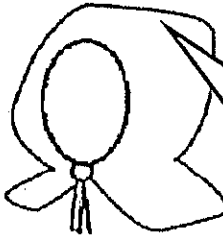
おしり側の
上部に名前

手拭タオル



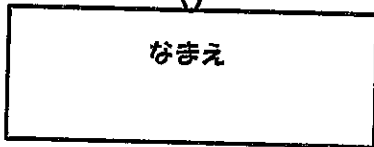
ひもの下に名前

防災頭巾



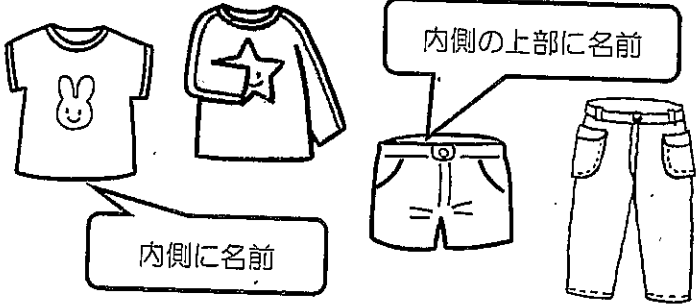
真上に約 20cm×10cm
の名前を書いた布を縫い
つける

体拭きタオル



ひもの下に名前

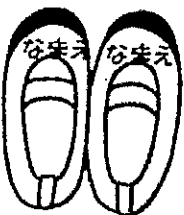
上着・スボン



内側に名前

内側の上部に名前

上履き



なまえ

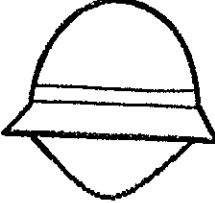
なまえ

外靴



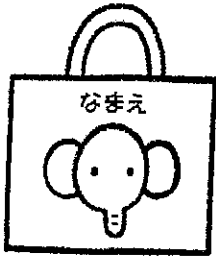
かかと
に名前

帽子



*内側に名前
*つばは柔らかく洗えるもの
*ゴムをつけましょう
*ひもの場合は、ゴムにつけ
かえましょう

汚れ物入れ袋

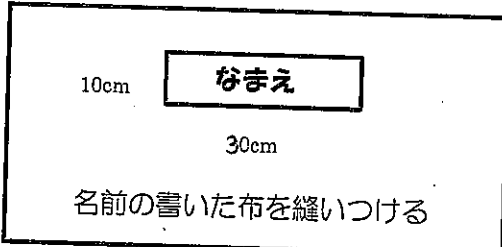


なまえ

入れやすく、
洗濯可能なもの

午睡用バスタオル

両端を敷布団に折りたたんで使用するので
おもての中央に名前をつける



10cm

なまえ

30cm

名前の書いた布を縫いつける

☆ すべての持ち物には、はっきりと大きく名前の記入をお願いします。



衣類についてのお願い

保育所で安全・快適に過ごせるように洋服選びはこんなことに気をつけて選びましょう。

「子ども服」も大人と同じようにファッションブルで可愛いものや、かっこいいデザインの洋服がたくさんあります。しかし、ヒモやリボン・フードなどが「遊具に引っかかる・踏んで転ぶ・友だちにひっぱられる」、また、飾りボタンやリボン・スパンコールなどが「洋服から外れ子どもが誤飲する」など思わぬ事故を引き起こすことがあります。デザインよりも機能的なものを優先に選びましょう！

身体に合ったサイズのもの 着脱しやすいもの

2～3歳になると自分で着たり脱いだりすることに喜びを感じるようになり、やる気が生まれます。この達成感・満足感の積み重ねが自立への第1歩につながります。

体に合ったサイズで、ズボンは着脱しやすいウエストがゴムのものが多いですね。



肌に優しいもの

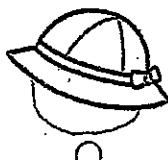
子どもの肌はデリケートなので、新しいものを購入するときは、着心地がよく、吸水性・通気性の良いものが多いですね。

帽子はキャップ型でないもの

キャップ型の帽子は友だちとぶつかると、顔や目を傷つけてしまいます。ハット型の帽子を選びましょう。



X



O

動きやすいもの

服装で遊びが邪魔されると思う存分遊べません。身体にあった伸縮性のある動きやすいものが多いですね。

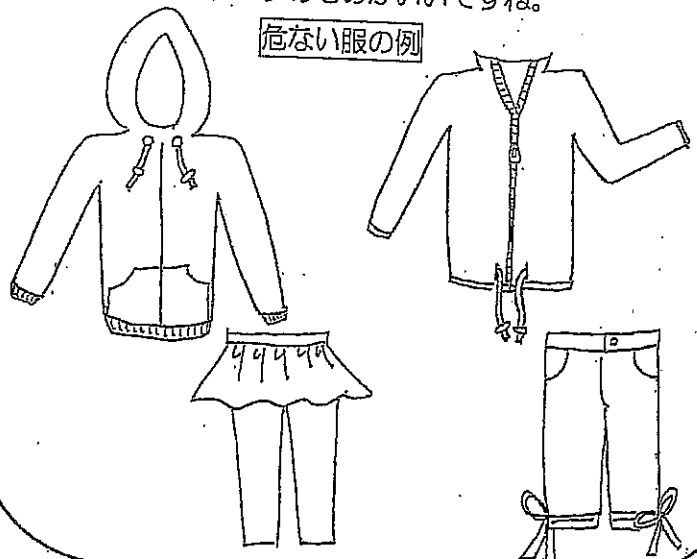


ケガや事故の原因とならないもの

フード付きの上着、ズボンのすそのヒモや飾りヒモ、スカート付きズボンなどは、遊具やドアに引っかかりたりし危険です。また、飾りボタンやリボン、スパンコールなどは落ちるとそれを誤飲する危険があります。飾りのないシンプルなものを選びましょう。

ファスナーで閉めるタイプの上着はファスナーをあげるときに首やアゴの皮膚を挟んだりするので、ボタンやマジックテープのものが多いですね。

危ない服の例



子どもの靴えらびのポイント

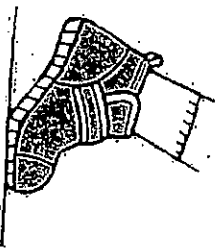
つま先が広く、くつ先には5mm
くらしい余裕がある。

乳幼児期に先の細いくつをはかせ
ていると、足の指の自由な運動
ができず、発達をさまたげます。



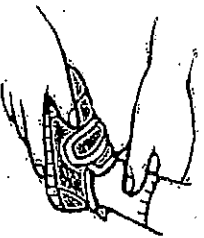
⇒ 前足部が広く、5本指がしめ
つけられないゆとりをもつ。

くつ底は、硬すぎてもやわらかすぎ
てもいけません。
くつ底が前から3分の1あたりで曲
がる程度の弾力性が大切です。



かかとをしつかりつつみこむ。

3歳くらいまではかかとの骨組
みがまだ完成していないので、立
ったときにかかどが外側にずれが
ちです。かかとがすっぽり包まれ
る硬くしつかりしたくつが必要で
す。



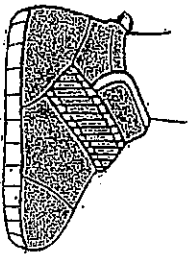
⇒ 足を手でささえながらくつを
上下に動かしてみる。

口が大きく開いて、はかせやすい。
くちがおおきいと足がくつに合っ
ているか容易に確認できます。

⇒ ひも結びのくつやマジック
テープで止めるくつは、口
の大きさを調節したりする
ことが可能です。

足が前にすべらないように、か
かどがしつかりくつに固定されて
いる。

せつかく、つま先にゆとりの
あるくつを選んでも、足首がしつ
かり止まっていなければ、歩くた
びに足が前にすべって指先がつま
つてしまいます。



⇒ ベルトやひもで足をしつかり
固定します。

子どもの足はすぐ大きくなります。
できたら売り場でサイズを測つてもらうと安心です。
買い替えときは、3歳ごろまでは3ヶ月ごと、それ以後は
6ヶ月ごとがおおよその目安です。



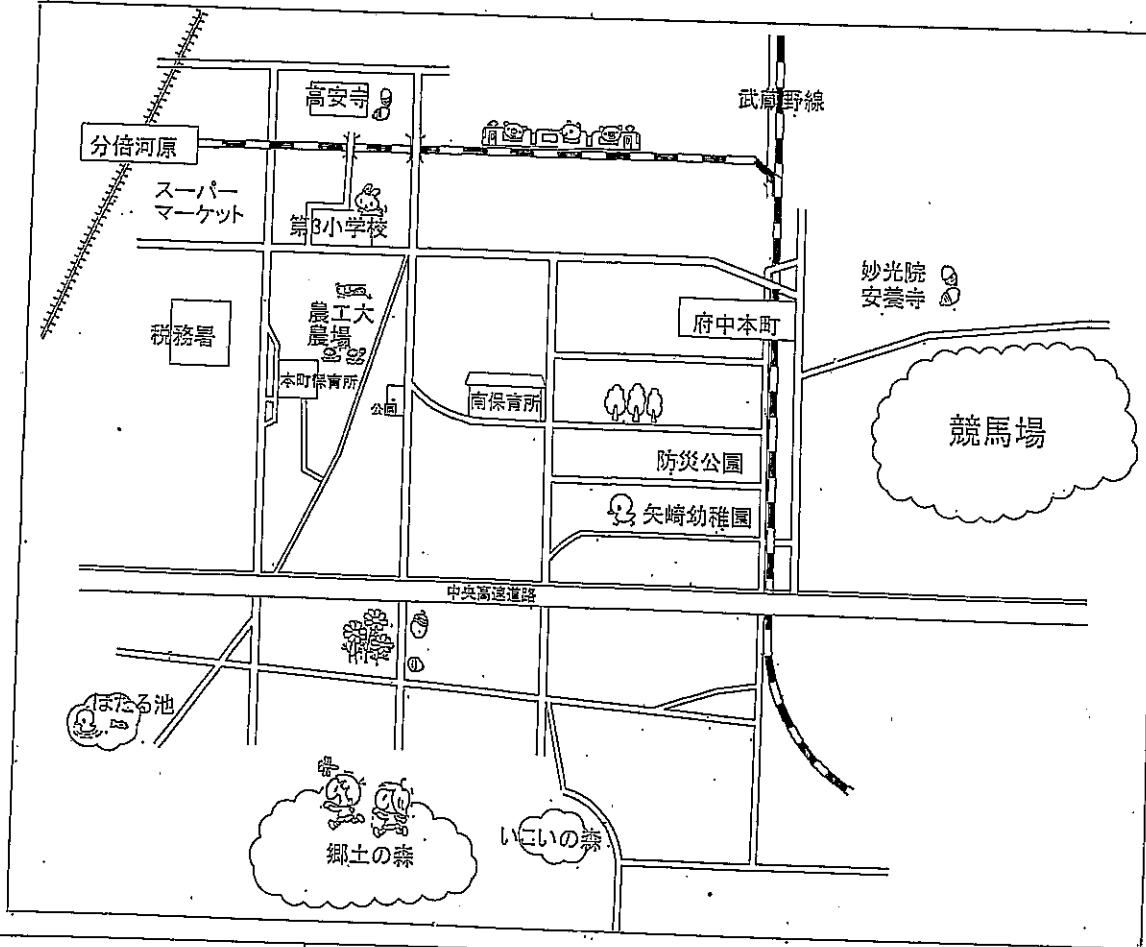
南保育所おさんぽマップ



保育所の門を出たら、すぐに遊歩道です。赤ちゃん組はベビーカーに乗って緑のケヤキの下に出かけていきます。

歩けるようになり、お散歩カーに乗れるようになると、「でんしゃ」「ガタンガタン」とワクワクしながら出かけます。

足どりがしっかりとしてきたら、大人や友だちと手をつなぎ、出かける距離をのばしていきます。



コース名	お楽しみポイント
① 防災公園	緑のケヤキ並木をベビーカーに乗ったりヨチヨチ歩いたりしています。電車が間近で見られたり、広場で思い切り体を動かせます。
② 遊歩道	草花や畑、どんぐりやコスモスなど四季折々の自然が楽しめます。
③ 府中本町駅周辺	商店街を見学したり、お店の人との交流も出来ます。交通量が少ない踏切の近くで、電車をじっくり見ることもできます。
④ 本町保育所周辺	幼児クラスのお友だちがいる保育所の雰囲気を感じられます。農工大の田んぼのあぜ道で、草花を摘んだり走ったりもできます。
⑤ 第三小学校	電車が間近で見られます。春は桜がきれいです。
⑥ MINANO の周辺	お店を見学したり、駅前では小さなどんぐりを拾うこともできます。
⑦ 農工大農場	ふかふかの土の感触を味わいながら、あぜ道を歩きます。
⑧ ほたる池	カモやコイがいます。
⑨ 高安寺	どんぐりやまつぼっくりが、たくさん落ちています。
⑩ 妙高院・安養寺	四季折々の自然の変化を楽しんだり、階段の上り下りも楽しくできます。
⑪ 歩け歩け	電車を見ながら、楽しく長い距離を歩きます。
⑫ いこいの森	広い場所で思い切り遊べます。歩く力がつき、子どもに自信がつかます。